

インフラビジネス レポート2023

NEW!

事業開発／運営／提携／投資の最新動向

- 著者:インフラビジネスパートナーズ共同代表 平島寛、菅健彦／日経不動産マーケット情報 瀬川滋
- レポート:A4変型判、約150ページ ■ 2022年12月16日発行
- 【書籍のみ】価格:198,000円(10%税込)、ISBN:978-4-296-20098-6
- 【書籍とオンラインサービスのセット】価格:297,000円(10%税込)、ISBN:978-4-296-20100-6



インフラ市場の ビジネストレンドを分析

官民連携によるインフラ運営から
再エネ開発、デジタルインフラまで、
最新動向をレポートします。

注目プロジェクトの 事業スキーム研究

事業化手法から投資の収益・リスク、
トラブルまで、先進事業にみる
成果と課題を解説します。

主要プレイヤーの インフラ事業・投資動向

国内外の主要プレイヤーの
動向をレポート。
注目すべき戦略を分析します。

成長する400兆円市場 政策・事業・投資のトレンドをレポート インフラビジネスの最新動向がつかめます

老朽化する道路や水道など「公共インフラ」の民営化に加え、洋上風力や水素サプライチェーンなどの「グリーンインフラ」、データセンターやMaaS、スマートシティなどの「デジタルインフラ」の開発が急務となっています。インフラビジネスの市場規模は2030年までの累計で400兆円規模に拡大すると試算され、メーカーや建設会社、エンジニアリング会社、商社、不動産会社、電力・ガス会社、通信会社、金融機関などにとって事業拡大のチャンスです。

インフラビジネスは裾野が広く、参入には国内外の企業による提携が必要なうえ、制度変更などへの理解も欠かせません。本レポートは、市場参画を目指す企業が政策や投資のトレンド、注目事業や注目プレイヤーの最新動向を分析できる構成となっています。事業機会や投資機会の発掘、成長市場への挑戦に、ぜひご活用ください。

好評既刊「グリーン・デジタル社会をつくる
インフラ事業構築&投資戦略」(2021年12月14日発行)
と併せてご利用ください。



- 収録内容:有望領域/事業スキーム/
収益モデル・リスク分析/市場予測
※詳細は本カタログ24-25ページをご覧ください。
- 「インフラビジネスレポート2023」には
一部アップデート情報が掲載されています。

目次

※目次は予定です。内容は変更になる場合があります。

- 第1章 政策・技術・投資トレンド
 - 1-1 政策/市場展望
 - 1-2 PPP/PFI/コンセッション
 - 1-3 グリーン/エネルギー
 - 1-4 デジタル/スマートシティ
 - 1-5 ファンド/ファイナンス
 - 1-6 経営/戦略
 - 1-7 海外
- 第2章 注目事業スキーム研究
 - 2-1 愛知有料道路コンセッション
 - 2-2 秋田洋上風力発電
- 第3章 主要インフラプロジェクト調査
 - 3-1 コンセッション
(空港、道路、上下水道、エネルギー、
文化・教育施設、スポーツ施設、MICE、その他)
 - 3-2 洋上風力発電
- 第4章 注目プレイヤーのインフラ事業・投資動向
 - 4-1 総合インフラサービス企業
日本工営、VINCI(フランス)
 - 4-2 グリーン/エネルギー企業
ジャパン・リニューアブル・エナジー、Ørsted(デンマーク)
 - 4-3 デジタルインフラ企業
JTOWER、American Tower(米国)
 - 4-4 投資ファンド/機関投資家
年金積立金管理運用独立行政法人
Global Infrastructure Partners(米国)
- 第5章 データで読み解くインフラ投資市場
 - 5-1 市場将来予測
 - 5-2 市場関連データ
 - 5-3 リスク事例

